

～筆の里工房～



6月26日に安芸クリーンセンター見学の後、筆の里工房に行きました。熊野町の筆は、日本の筆の約8割の生産を占めているそうです。筆の里工房では、まず展示室を見学しました。たくさん種類の筆や、昔の筆作りの道具、筆がどのように作られるかを紹介する映像などがあり、筆の奥深さにみんなびっくりしていました。また、職人さんによる筆づくりの実演も見ることができました。手早く、ていねいに作業を進める様子に、子どもたちは「すごい！」と目を輝かせていました。実際に作っているところを間近で見たことで、ものづくりの大変さや、職人の技のすばらしさを感じることができました。今回の見学を通して、熊野町の伝統や筆の大切さを学ぶことができました。これからの書写の学習でも、今日の経験を生かして、より丁寧に文字を書くことができそうです。